

JaNet

July 2012 No. 62

季刊ジャネット

Ja-NetはJapanese Networkの略です。「にほんご」を通して編集室と読者の皆様を結ぶ情報誌にしたいと考えています。

Contents 目次 2012年7月25日発行

- View from the Other Side 3
ハイチュウさん (ベトナム)
- あちこち日本語ご紹介〈国内編〉..... 4
千葉県松戸市
- あちこち日本語ご紹介〈海外編〉..... 5
カナダ エドモントン
- 教材紹介 6
『みんなの日本語 初級 第2版』のお知らせ
『新完全マスター 聴解 日本語能力試験 N3』
『新完全マスター 文法 日本語能力試験 N3』
『短期合格 日本語能力試験 N1・N2 語彙』
- なんでも情報BOX 8

スリーイーネットワーク

巻頭
寄稿

日本の中・高生に多様な言語教育を！



黒澤 眞爾
関東国際高等学校

英語以外の外国語

皆さんは、現在何名の日本の高校生が「英語以外」の外国語を学んでいるか、ご存知ですか。「え？英語以外にも学習できるの？」と思う方も多くいらっしゃるでしょう。実は、現行・新学習指導要領とも、英語以外の外国語を教えるにはいけないとは書かれていないのです。つまり、何語を教えるにも構わないということなのですが、実際は殆どの高校で実施されている外国語の授業は英語です。そのような中、各学校が独自に教育課程を作成し実施しているのが、英語以外の外国語です。平成21年度の文部科学省の統計によると、日本国内の高校で英語以外の外国語を学んでいる高校生は43,818名だそうです。高校生の総数が330万ほどですので、英語以外の外国語を学ぶ生徒は1%強ということでしょうか。100人に1人！

ところで、日本語教育にたずさわる方ならば、アジア諸国の多くの高校生が英語以外に第2外国語としてもう1言語学んでいることはご存知だと思います。お隣の国、韓国の高校では早くから第2外国語を導入していて、英語以外にもう1言語学ぶのは一般的なことです。また、私がよく訪れる中国やイン

ドネシア、タイ、ベトナムといった国々でも第2外国語学習は一般的です。海外に出ると、英語一辺倒の日本の状況がとても奇異に写るのですが、それは私だけでしょうか？

以前、日本の学習指導要領にも第2外国語という教科が存在していたことがあります。1955～60年度版の要領ですが、ここには第2外国語としてフランス語とドイツ語の記載がありました。これがどういう理由で消えてしまったのか、よくは知りませんが、この記載が残り、さらに様々な言語が第2外国語として加わって今に至っていただろうなあと、とても残念です。

今後、日本が経済的に発展を続けるためにはアジア周辺国との交流促進が絶対不可欠とされるなか、今のように英語のみに偏った外国語教育で、本当に大丈夫なのでしょうか？効率的な英語教育を推進しつつも、アジアの諸言語を中心に多様な外国語教育を推進するいわゆる「複言語教育」に舵をとっていくべきだと、私は考えています。

英語+近隣語

学習指導要領に第2外国語はありません

が、独自に複言語教育を行っている学校もあります。私が勤務する関東国際高校の近隣語各コースもそのひとつです。ここで少し紹介しましょう。

「近隣語」とは、近隣諸国の言語という意味です。現在、関東国際高校で学ぶことができる近隣語は、中国語、ロシア語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語の6言語です。1年次から各言語のコースに分かれて週11～15時間の外国語を学びます。現在1年次は英語5時間、近隣語6時間の時間割になっています。この時間割り自体が非常にユニークなのですが、さらに2年～3年の間でおこなわれる現地研修もオリジナルです。中国、ロシア、韓国は1ヶ月、タイ、インドネシア、ベトナムは2週間、現地での生活を体験することができます。専門的な語学のレッスンを受けながら、ホームステイや現地の高校生との交流、文化遺跡訪問などを経験しながら、学習言語を実社会の中で使う「すばらしさ」を実感します。

卒業後は中国や韓国といった現地の大学への進学も視野に入れ、大学の講義が受講可能な言語運用能力習得がひとつの目標となっています。実際にどれ位まで上達する



中学生・保護者対象の韓国語体験授業



町のあちこちに英語以外の言語が

か、私が担当する韓国語を例に見ていきましょう。

韓国語を学ぶ高校生

昨今の韓流ブームで、韓国語に関心のある中・高生も、以前に比べ大幅に増えてきました。2000年の発足当時、7名という小さな所帯でスタートした韓国語コースも、今年(2012年)は35名の新生を迎えるまでになりました。多くの生徒が韓国発のエンターテイメントに関心があり、熱心なファンでもあります。入学直後に行ったアンケート「3年後のCan-do(3年後にできるようになっていると思うこと)」では、以下のようなコメントが書かれていました。

「韓国ドラマの台詞が聞ける」「K-POPの歌詞が読める」「KARAのツイッターが読める」「東方神起がコンサートなどで話している内容の一部が聞ける」「韓国人と2PMについて語り合える」「ソウルに行ってコンサート会場までの道を探られる」「ファンミーティングで伝えたいことが話せる」「ファンレターが書ける」など。これらは、いかにも韓流ブームを反映しています。また、「韓国の友人と会話ができる」「お店で注文ができる」「ツイッターに自分の思っていることが書き込める」「日記が書ける」「電車や空港での放送が聞き取れる」「ジョークが話

せる」「本や雑誌が読める」「将来の夢について話せる」といった「3年後のCan-do」も見られ、韓流以外にも実際に韓国語を使うイメージが、以前に比べ鮮明に現れてきていることがわかります。

これら「3年後のCan-do」が、日々の学習や様々な活動を経てどのような成果を得ることができたかを次に見てみましょう。昨年度卒業した生徒の「私のCan-do」アンケートの内容です。つまり、3年間の学習で生徒が実際にできるようになったことを書いたものです。このアンケートは「読む」「書く」「話す」「聞く」の4つの項目に分けて実施しました。その一部を紹介します。

- (読めるようになったこと)
 - 新聞の小さな記事、韓国の友人からのメール、小説や絵本、友人とのチャット、芸能雑誌のインタビュー記事、電車の広告文
 - (書けるようになったこと)
 - スピーチ原稿(800字ほど)、年賀状、facebook・ブログへの書き込み、韓国の親戚への手紙、誕生日のメッセージ
 - (話せるようになったこと)
 - 自分の意見・気持ち、自分の学びたいこと・興味のあること、美容院のオーダー、店で簡単な注文、電話連絡
 - (聞けるようになったこと)
 - テレビのニュース(震災関連など)、ドラマの会話、街ですれ違う人々の会話、公共のアナウンス、バラエティー番組
- さらに、3年間で振り返って生徒たちはこんなコメントを書いています。
- ゼロの状態から韓国語を始めて、この高校生活の中でだいぶ韓国語が理解できたと思います。時々韓国の友人とチャットで使うようにしています。K-popの歌詞が随分とわかるようになりました。

入学したときは、かろうじてハングルが読

める程度だったけど、3年間でこんなにできるようになるとは思わなくて、自分でもびっくりしています。韓国の友人が沢山できたのはうれしいです。韓国語能力検定4級に合格しました。卒業後は韓国の大学への留学が決まっています。

1年生の時にはハングルも読めなかったのに、3年間勉強してみると、ドラマの内容も良くわかるようになって、自分がまさかこんなにできるようになるとは思わなかったのでびっくりしている。

生徒たちに自信を

これらのアンケートの結果から、入学時の「3年後のCan-do」のかなりの部分が実現できていることがわかんと思います。この「振り返り」は、生徒にとって大きな自信となっているようです。彼らが3年間の学習で得た「できる」という感覚は、将来の学びにプラスの影響を及ぼすでしょう。中等教育の外国語教育で求められているのは、まさしくこの「自信=できる感」の獲得なのではないでしょうか。韓国語は、その意味で「自信」が得やすい言語のひとつといえるでしょう。いわゆる言語間の距離という意味では、英語と日本語はかなり離れていると言われてます。つまり、一般的に習得に時間がかかるということです。それに比べ韓国語は「近い」言語です。環境さえ整えば、短期間で成果を出すことができます。「遠い」言語と「近い」言語を、うまく織り交ぜながら、生徒たちに「自信」を持たせること。これが、日本の中等教育における外国語教育が目指す方向だと思います。そして、何よりも生徒たちは、この「自信」を持ちたがっているはずなんです。

私たちは、生徒たちの「自信探求」への学習機会を、きちんと保障してあげなければいけませんよね。皆さんは、どう考えますか？

黒澤 眞爾(くろさわ・しんじ)

関東国際高等学校教諭
<http://www.kantokokusai.ac.jp/>
 韓国嶺南大学大学院修士課程修了
 (財)アジア学生文化協会
 自由の森学園高校、
 秀林外語専門学校 講師などを経て
 2000年から現職
 『黄金の海・イシモチの海-韓国西海岸歴史民族探訪、(韓国の学術と文化)』朱剛玄著、黒澤眞爾訳
 法政大学出版局

このコラムでは、学習者の視点での話題をお届けします

音楽を通して日本とベトナムの架け橋に

ベトナムと日本の両国で歌手として活躍中のハイチュウさんに聞きました。

◇日本語との出会いは？

日本語との出会いは小学生のときでした。近所のおじさんが日本製の炊飯器を買ってきました。その説明書を見て、そこに印刷されている文字に心を奪われました。そして、大人になったら日本語を勉強しようと決めました。その後、盆栽や「にっぽんざかな」と呼ばれる金魚に興味を持ったり、日本の雑誌の色の組み合わせや文字に惹かれていろいろ集めたりしていました。

大学で日本語を勉強したかったのですが、近くに勉強できる大学がなかったので、英語と中国語を勉強しました。そして、フエに南学日本語クラスができたので、早速受験して入学しました。この学校は日本語の集中クラスで、2年間日本語を勉強します。日本語が大好きなので、今考えると不思議なくらい1日10何時間も勉強しました。4年分を2年で勉強した気がします。休みの日もずっと勉強していました。あいうえおが読めるようになってからは、授業以外に、歌を通して自分で日本語の勉強をしました。当時のベトナムには入っていなかった日本の歌手の曲を先生からもらって、曲を聴いて文字にしたり、その意味を調べたりしながら勉強しました。五輪真弓や Dreams Come True、テレサテン、八代亜紀などいろいろな歌手の歌で勉強しました。その先生は今でも私の音楽活動を応援してくれています。

◇来日のきっかけは？

南学日本語クラス卒業後はフエで日本語を使って仕事をしながら、夜はバーで歌を歌っていました。当時ベトナムでは、五輪真弓の「恋人よ」が非常に有名で、何度も歌いました。仕事でお客さんとして出会った一人の日本人、私の日本のお父さんが私を気に入ってくれて、日本に招待してくれました。3ヶ月日本に滞在し、京都を中心にいろいろ



ハイチュウ

ベトナム

ベトナム社会主義共和国、フエ出身
南学日本語クラスで日本語を学習後、来日。日本語学校から東京経済大学に進学。現在、ベトナムと日本の両国で音楽活動。

なところに行きました。その間に日本への興味がさらに膨らみ、日本留学を決意しました。最初大久保にある日本語学校へ留学し、その後大学へ進学しました。大学では奨学金をもらいながらマスコミの勉強しました。大学卒業後は、文化交流などのアレンジをする会社に就職をして働きながら、ベトナムと日本の両方で音楽活動をしています。また、将来ベトナムのテレビ局で日本語と日本文化を教える番組を作りたいと思って、日本語教育の大学院にも行きました。ただ、仕事と音楽活動が忙しくて、十分に勉強ができませんでした。これまでの私の日本との関係では、ちょうどフエに南学日本語クラスができたり、日本のお父さんと知り合ったり、奨学金をもらえたり、ずっと偶然の縁があって、

助けられてきました。

◇音楽活動を始めたのはいつからですか

私は歌が好きで、小学生のときからいろいろなところで歌っていました。学校内の歌唱コンテストですべて1位でしたし、テレビやラジオで歌ったりもしていました。日本に来てからも、ベトナムのコミュニティや大使館でベトナムの歌を歌ったりしていましたが、本格的な活動は大学卒業後です。ベトナムでは自分で翻訳した日本の歌のカバー曲の入ったCDを出すなど、日本の曲をベトナムに紹介し、日本ではベトナム語の曲を日本語で歌ってベトナムの音楽を紹介しています。ベトナムで発売した2枚目のアルバム「From Tokyo」ではBEGINの「島人ぬ宝」をカバーして、ベトナムでも日本でも大学生を始めとした多くのベトナム人に歌われています。もちろん、オリジナルも作っています。

◇現在はどんな活動をしていますか

現在の音楽活動の中心はハイチュウボックスというバンド活動で、6人のうち、私以外の5人は日本人です。メンバーはベトナムに行ったことがないので、再来年予定しているフエでのライブをととても楽しみにしています。

日本でもシングルを Youtube で公開予定です。また、8月10日は枯葉剤の日なので、その被害者サポートのコンサートでベトナムの曲を日本語で歌う予定です。* これからはこのような活動を通して、日本にベトナムを紹介し、ベトナムに日本を紹介することで、日本とベトナムを更に繋げたいと思っています。

*「ベトナム ダイオキシデー 第2回ニッポン2012」、2012年8月10日、文京シビックホール(東京)



日本語ご紹介

国内編

千葉県松戸市



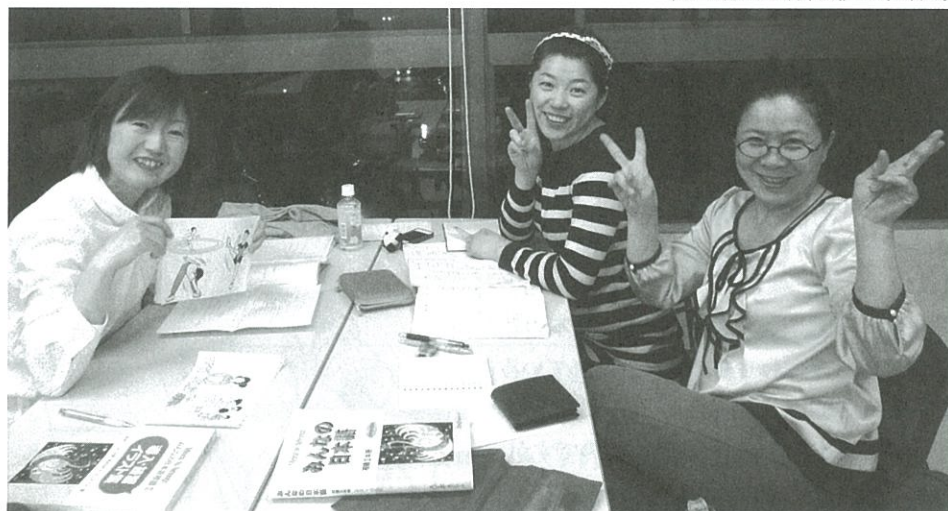
生活に必要な日本語を 目指して

松戸市日本語ボランティア会副会長 藤沢明美

千葉県松戸市では1992年から日本語教室を行っています。1996年に「松戸市日本語ボランティア会」を発足させ、松戸市国際交流協会主催の日本語教室の運営をしてきました。今年度からは国際交流協会との共催で運営しています。会場確保、経費の一部負担、広報などは国際交流協会が行っています。当会独自事業として会話クラス「日本語ひろば」やスピーチ大会、レベルアップ講座、養成講座なども行っています。活動ボランティアは約70名です。昨年の震災以降学習者が激減し一時期は例年の半分近くになりましたが、最近はずり増えています。

◇共催の日本語教室

共催の日本語教室は『みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ』を使用しています。週3日レベルに合わせて7クラス開設しています。午前、午後、夜と、いろいろな時間帯のクラスがあり、日曜日クラスもあるので、学習者が都合に合わせて週1回参加しています。レベル別に『Ⅰ・Ⅱ』をそれぞれ4つずつのグループに分けて課を順番に学習しています。各クラスのボランティアはイラスト教材や絵教材などを使って工夫しながら会話に繋がっています。平日は日本人と結婚している人が多く、幼稚園や小学生のいる人や会社に休みをもらって参加している人もいます。夜や日曜日は働いている人がほとんどですが、子供をご主人に預けて来ている人もいます。その他に漢字クラスが2クラスあり、学校のお知らせなどが読みたい人や駅・お店などで漢字を読みたい人、漢字に興味がある人などが参加しています。漢字のテキストも独自に作成しました。今までは市販の教材を使



笑いの絶えない日本語教室の授業風景

用し、学習者に合わせて熟語などを変更していましたが、作成したテキストでは身近にある漢字を集めました。街の看板、スーパー、百貨店、銀行、飲食店、病院、駅などで写真を撮ったりメモしたりして漢字データを作成し、それらを読む漢字と書く漢字に分けました。楽しいテキストになったと思いますが、今後学習者の反応や感想を元に手直ししていくつもりです。また『みんなの日本語初級Ⅱ』を修了しても会話ができない、もっと上手に話せるようになりたいというニーズに応じて「初中級クラス」を開催しています。

◇会話中心の「日本語ひろば」

学習者から聞き取り調査をしたところ、生活に役立つ会話を教えてほしい、実際に使える日本語が知りたいなどの要望が挙げられました。そこで新しい教室を立ち上げようと検討会を開催し、どんなクラスが良いのか、今の教室活動に足りないものは何か等みんなで話し合いました。日常会話の中ですぐに使える具体的な会話、役立つ会話、課題解決できる会話、情報交換できる会話、生活に即した言葉などがあげられましたが、具体的にどうするのかをまとめるのに苦労しました。文化庁の「生活者としての外国人に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案」

を参考にして、場面を設定し各自が想定できる会話文を持ち寄りました。5月スタートを目指してメールでやり取りし何度も集まって検討し決めていくという作業を行いました。そして「病院の受付で・病室で」「スーパー、デパートで場所を聞く・試着する」「駅で行き方を聞く」などの場面で使える会話テキストを作成しました。

初めは参加者が少ないのではないかと心配していましたが、13人もの参加がありました。会話練習を充分した後で整理のためにテキストを渡しています。学習者のレベルがさまざまなので、用意したテキストをレベルに合わせてかなり工夫しなければなりません、いろいろな言葉が出てきて楽しい反面、「こんな言い方するかな?」と考えることもしばしばです。毎回終わった後、振り返りをしています。アイデアを出し合いながら生活に役立つ「ひろば」にしていきたいと思っています。

◇今後に向けて

学習者が日本語教室で日本語の勉強をするだけでなく、互いの文化や習慣の違いを認め合い、仲間づくりができるように、ひいては地域参加ができるように様々な取り組みをしていきたいと思っています。



日本語ご紹介

海外編

カナダ

世界で2番目に大きな国 カナダの日本語教育

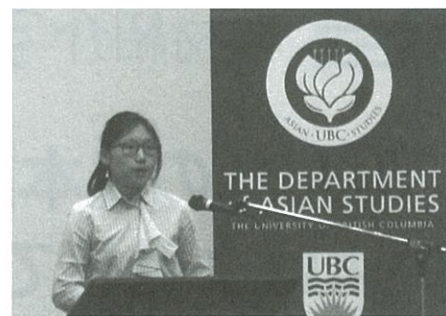
国際交流基金日本語上級専門家
アルバータ州教育省日本語教育アドバイザー

平田 好(ひらた・よしみ)

カナダの国土は日本の約27倍あり、世界で2番目に大きな国です。東西の時差は4時間30分あります。ちなみに、これは日本とアフガニスタンの時差と同じです。筆者が駐在するエドモントン(アルバータ州)とバンクーバー(ブリティッシュ・コロンビア州)は比較的近いように感じられますが、それでも時差は1時間あります。飛行機の出発時刻と到着時刻をみると30分しかかからないようにみえるのですが、実は1時間30分は機上になることになります。また、午前中にトロント(オンタリオ州)に電話をかけようと思いつつ気がつくと10時すぎで慌てることもあります。こちらはまだまだ午前中なのですが先方は12時を過ぎ、昼休みを遮ってしまったという経験が何回もあります。この広さゆえに、全国の先生方や日本語学習者が一同に集まる機会はほとんどありません。アルバータ州だけでも日本の2倍近い面積ですから、会議や研修会では会場参加者に加えて、必ずビデオカンファレンス参加者がいます。また、ICT利用による遠隔教育を実施する学校も少なくありません。通学する高校で日本語クラスが開講されていない場合、遠隔教育高校の日本語クラスに登録して、先生やクラスメートと直接に会うことがないままに日本語単位を取得する生徒もいます。

◇全カナダ日本語弁論大会

このような広さにもかかわらず、全カナダ日本語弁論大会が毎年行われていること、すばらしいと思いませんか。今年で23回目を迎えました。1989年から毎年続いてきた



大会受賞者ヨンスウ・コーさん(セントメリーズ大学)

第23回全カナダ日本語弁論大会



カナダ全国から集まった地区大会優勝者と審査員

全国大会は各地域の先生方のご尽力の賜であり、カナダの日本語教育関係者が大いに誇るべきものではないでしょうか。地区大会でも小さな国の全国大会以上の地域をカバーしています。地区大会、全国大会それぞれを運営されている先生方の情熱と労力ははかりしれないものです。

2012年3月31日、バンクーバーに7地区大会の優勝者が集まりました。7地区は、アトランティック、ケベック、オタワ、オンタリオ、マニトバ、アルバータ、ブリティッシュ・コロンビアです。それぞれの地区大会に出場し、そのなかで優勝することだけでも激戦を勝ち抜いてきたと言えます。参加した学生のなかには初めて海を見たという者もいました。つまり、大西洋にも太平洋にも遠い土地で育ち、海岸部にいくことがなかった学生が日本語を勉強して、地区大会で優勝することによって、太平洋岸のバンクーバーに来る機会を得たのです。そして、カナダの各地域より集まった参加者とスピーチを競いあっただけでなく、それぞれの土地や学校のこと、日本語のこと、そして将来のことを顔と顔をあわせて夜遅くまで語り合いました。全国大会の優勝者は日本行きのチケットを手に入れたわけですが、優勝を逃しても大会出場によって世界が広がり、そして日本が近くなったに違いありません。

◇USTREAMによるオンライン中継

そして、今年の全国大会では初めてUstreamによるオンライン中継を行いました。出場者のクラスメートや先生がカナダ国内でUstreamを通じて応援できたことはもちろんのこと、世界中の方々にカナダの日本語学習者のスピーチを聴いていただきました。視聴数をみると、会場来場数をはるかに超えています。また視聴者の多くがSocial stream上でスピーチへの感想を書いたり、意見交換を行っていました。今年の全カナダ大会を主催したブリティッシュ・コロンビア大学アジア学部及びアルバータ大学高円宮日本センターによる試みは大成功です。実は、このオンライン中継のWebMC(Social stream上で、資料をもとに大会概要、出場者名、スピーチタイトル等を視聴者に逐次伝える役割)は、地球の裏側にいる同僚によるボランティアでした。国際交流基金派遣専門家のネットワークを生かして準備に協力できたことをうれしく思っています。

カナダは、広大だからこそICTが最も発達している国のひとつです。広大だからこそ直接会うことの貴重さを感じます。これからも、その両面を生かして日本語教育が発展することを願っています。

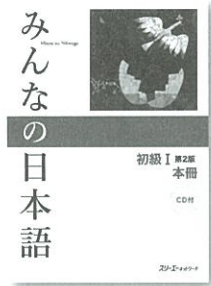
教材紹介

『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版』 いよいよ発行です！

『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 本冊』

B5判、249 + 55頁、CD1枚付 2,625円 スリーエーネットワーク編著

『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 本冊』を発行いたします。



変更点

- 1) 「問題」と「会話」の音声CD付きにしました。
- 2) あまり使われなくなった語彙を中心に見直しを行いました。
- 3) イラストを使った練習を増やしました。
- 4) 練習B、Cの解答例を別冊に収録しています。

『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 絵教材CD-ROMブック』

B5判、約70頁、CD-ROM1枚付 3,150円 スリーエーネットワーク編著

『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 本冊』に準拠した絵教材をCD-ROMに収録したものです。『第2版 本冊』に合わせ、従来の『絵教材』に収録した語彙を一部差し替えました。大きく印刷して授業で導入・練習に使用したり、小さく印刷してプリントやテストなどを作成することができ便利です。

収録の絵カードの枚数：317枚

『みんなの日本語 初級Ⅰ B4サイズ絵教材』及び 『同携帯用絵教材』をお使いのみなさまへ

第2版で新たに追加された語彙があります。これらの語彙に対応したイラストは、当社HPからダウンロードしていただけます。(2012年8月9日以降)

なお、各課の語彙の提出順が変わっていますので、お気をつけください。

2012年 8月中旬 発行予定	『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 本冊』 CD付	2,625円
	『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 翻訳・文法解説 英語版』	2,100円
	『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 翻訳・文法解説 中国語版』	2,100円
	『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 標準問題集』	945円
	『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 書いて覚える文型練習帳』	1,365円
	『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 漢字練習帳』	945円
	『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 導入・練習イラスト集』	2,310円
	『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 絵教材 CD-ROM ブック』	3,150円
2013年 発行予定	『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 翻訳・文法解説 ポルトガル語版』	2,100円(予価)
	『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 翻訳・文法解説 スペイン語版』	2,100円(予価)
	『みんなの日本語 初級Ⅱ 第2版 本冊』 CD付	2,625円(予価)
	『みんなの日本語 初級Ⅱ 第2版 翻訳・文法解説 英語版』	2,100円(予価)
	『みんなの日本語 初級Ⅱ 第2版 翻訳・文法解説 中国語版』	2,100円(予価)
	『みんなの日本語 初級Ⅱ 第2版 標準問題集』	945円(予価)
	『みんなの日本語 初級Ⅱ 第2版 漢字練習帳』	1,260円(予価)

その他の周辺教材も順時発行していく予定です。

現時点では第2版発行後も現行版『みんなの日本語 初級』シリーズは継続して販売いたします。

【お問合せ】 営業広報部：03-5275-2722 sales@3anet.co.jp

※以上は2012年7月25日現在の情報です。

新完全マスター聴解日本語能力試験 N 3

新完全マスター文法日本語能力試験 N 3

聴解：B 5判 85 + 45 頁 CD 2枚付 1,575 円

中村かおり・福島佐知・友松悦子 著

文法：B 5判 159 + 7 頁 1,260 円

友松悦子・福島佐知・中村かおり 著



試験対策だけではない聴解、文法の基礎力の養成に

拓殖大学留学生別科非常勤講師

友松悦子

◆新完全マスター聴解 日本語能力試験 N 3

聴解は注意深く聞くことしか上達の方法はないのでしょうか。本書は「どのように聞けばよいか」というスキルを、新試験問題の形式別に細かく示しています。出題される5つの形式に対応すべく、以下のようなスキルを養成する練習を盛り込みました。

1. 課題理解：まとまりのある話から依頼、指示、提案などを聞き取り、これからすべきことや、優先すべきことを考えるスキル。
2. ポイント理解：まとまりのある話を聞いて、出来事の原因、目的、話す人の気持ちなど質問内容にポイントを絞って聞き取るスキル。
3. 概要理解：まとまりのある話を聞いて、話題や前置きの表現などを手がかりに、話す人の意図や意見、話全体の主題を把握するスキル。

4. 発話表現：状況説明文を聞き分け、発話者の立場に立ってその場面に合う発話（許可を求める・方法を聞く・お願いする・助けを求める・あいさつなど）を考えるスキル。

5. 即時応答：質問、報告、依頼、あいさつなどの短い文を聞いた後、すぐにそれに合う答え方を考えるスキル。

どの課も基礎練習をしっかりと行います。解説部分に英語と中国語の翻訳をつけたので、自分のペースで独習することができます。

◆新完全マスター文法 日本語能力試験 N 3

本書は、日本語能力試験 N 3 の試験科目である、言語知識(文法)の対策学習を主目的とするものです。N 3 の文法学習のポイントは、まず、初級で学習したことを概観し、整理すること、その上で中級への橋わたしになる文法形式を積み上げていくことです。

第1部では、N 3 で出題されると予想される文法形式を取り上げて、意味機能で分類し、

意味や使い方をできるだけ簡潔に解説しました。さらに、意味機能以外に別の切り口からも整理し、初中級の文法項目を概観できるようにしました。第2部では、文を組み立てるために必要な知識を学習します。引用節の扱い、名詞修飾、組み合わせが決まっている形式などの観点から整理して、文の組み立ての問題への対策としました。第3部では文章にまとまりを持たせるための方策を学習します。視点を統一したり接続詞を使ったりすることで、文章は意味のあるまとまりを持ちます。このレベルに合った文章を練習問題として作成したので、練習を通して文章にまとまりを持たせる方法を体得できます。独習する人用に解説部分に英語と中国語の翻訳をつけました。N 3 の受験対策に、さらには N 2、N 1 の受験の足がかりとして本書がお役に立つことを願っています。

短期合格

日本語能力試験 N 1・N 2 語彙

B 5判 143 頁 1,155 円

大矢根祐子・寺田和子・東郷久子・増井世紀子 著



語彙の拡大をより効率的に

寺田和子

本書は『完全マスター語彙日本語能力試験 1・2 級レベル』の改訂版です。膨大なものになりがちな日本語能力試験 N 1・N 2 レベルの語彙を意味のグループに分類し、まとめることで、システムティックに、より効率的に学ぶことを目指しています。

全体構成は、動詞、名詞、形容詞、副詞の品詞別に、それぞれリストと練習問題から

なります。また、話題ごとのコラムが適宜配置されています。

改訂では、社会の変化にも対応できるよう例文の見直しをするとともに、ヒントと問題形式を増やしました。

練習問題1では、似たような意味の語彙を一つのグループにして扱っていますが、それぞれの語彙の特質を典型的な使用例を示す例文によって浮かび上がらせるよう努めています。ヒントでも、意味の説明のみでなく、語彙と語彙の結びつきや慣用表現などに言及

することで、さらにその差異が分かるようにしました。ヒントの充実によって、自習する学習者にとっても使いやすいものになることを目指しています。

また、今回の改訂では各単元に練習問題2として語彙の使い方の問題と、品詞ごとにまとめとして長文問題を入れることで、異なる角度からも学習できるようにしました。

各単元のリストにある語彙については、「する動詞」、「複合動詞」を除き、ほぼすべてに例文があり、巻末索引でチェックできるようになっています。

中・上級の学習者にとって語彙の拡大は、文法、読解、聴解のどの分野においても重要な課題となります。

本書では、様々な分野で使用頻度の高い語彙を取り上げていますので、日本語能力試験対策としてだけでなく、様々な目的を持つ学習者の役に立つことを願っています。



なんでも情報 BOX

Seminars セミナー

①スリーエーネットワーク主催新刊説明会 『ロールプレイで学ぶビジネス日本語 グローバル 企業でのキャリア構築を目指して』

本書は日本企業や海外の日系企業のビジネスの現場で必要とされている能力を養成するための日本語教材です。異文化理解に焦点を当てたケーススタディとロールプレイを取り入れることで、ビジネス日本語の運用能力だけでなく、考える力、異文化理解能力も併せて養成することを目指しています。

今回の説明会では本書の使用を例とした、企業で必要とされるビジネス日本語について、参加者の皆さまと考えていきたいと思ひます。

講師：村野節子（武蔵野大学）
日時：9月22日（土）14：00～16：30（受付：13：30）
講義 14：00～15：30
茶話会 15：30～16：30
講義終了後は講師を囲んでの茶話会を予定しています。茶話会の参加費は無料です。

会場：ハロー貸会議室四谷（東京都新宿区四谷1丁目5番地 三陽ビル4F）
定員：30名（先着順。定員になり次第、締切ります。）
参加費：無料
問合せ/申込み先：

スリーエーネットワーク講座係
TEL：03-5275-2722 FAX：03-5275-2729
E-Mail：kouza@3anet.co.jp http://www.3anet.co.jp
東京都千代田区麹町3-4トラスティ麹町ビル2F

お名前・ご所属・ご住所・お電話番号を明記してください。
主催：スリーエーネットワーク

②丸善・スリーエーネットワーク共催 2012 年日 本語教育セミナー② 「新しい日本語能力試験に求められる文法力」 in 仙台

2010年に改訂された日本語能力試験は、『課題遂行のための言語コミュニケーション能力を測定する』ことを基本方針にしています。そして、言語知識（文字・語彙・文法）を課題遂行のためのコミュニケーション能力の重要な構成要素と位置づけています。

言語を必要とする課題を遂行するためには、言いたいことが伝わる文を、そして、意味のあるまとまりを持った文章を作るための文法的知識が必要です。今回のセミナーでは、日本語能力試験の受験に役立つと同時に、日本語を使って学習・生活・仕事をする際にも役立つ文法力とは何かをお伝えできればと思っています。

講師：友松悦子（拓殖大学留学生別科非常勤講師・新完全マスター文法 共著者）
日時：9月8日（土）13：30～15：30（受付13：00開始）

Books ほん

すべて税込価格です

新完全マスター文法 日本語能力試験N3	8月発行予定	1,260円
みんなの日本語 中級II 翻訳・文法解説 英語版	10月発行予定	1,680円（予価）
みんなの日本語 中級II 翻訳・文法解説 中国語版	11月発行予定	1,680円（予価）

会場：仙台市戦災復興記念館5階会議室（仙台市青葉区大町2丁目12番1号）
定員：80名（定員になり次第締切後、キャンセル待ち。）
申込み先：丸善仙台アエル店 洋書フロア担当：佐藤 仙台市青葉区中央1丁目3番1号 AER1階
FAX：022-264-0112 または店頭にて
申込み方法：
お名前・ご所属・ご住所・お電話番号をご記入いただき、FAXまたは店頭にてお申込み下さい。（お申込み後のキャンセルの場合は必ずご一報下さい。）
※お問合せ・キャンセルのご連絡は TEL：022-264-0151 にお願ひします。
※当日は書籍の販売も行ひます。
主催：丸善仙台アエル店・スリーエーネットワーク

③兵庫日本語ボランティアネットワーク 2012 年 度研修会 『日本語教育叢書つくる 会話教材を作る』 in 神戸

ボランティアのクラスで、教材はどのようになさっていますか？学習者の興味のある場面の会話練習をしたい、学習者の進度に合わせて、実際の地名などで学習者のための会話教材を作ってみたい、と考えても、実際には教科書を使って教えるだけで精一杯になっていませんか。

『日本語教育叢書「つくる」会話教材を作る』では、理論面の会話教育の基本的な考え方から、すぐに現場で応用できる具体的に学習者に合わせた会話教材の作成例まで会話教材について取り上げています。

今回のセミナーでは、会話教材の基本的な考え方とともに、まずは1回分の身近な場面を使った会話教材を作るための方法を具体的に紹介ひします。

講師：中井陽子（東京外国語大学留学生センター）
日時：9月23日（日）13:30～16:30
講義 13:30～15:30
交流会 15:30～16:30

会場：兵庫県立のじぎく会館 203・204 号室
神戸市中央区山本通4丁目22番15号
定員：60名（先着順。定員になり次第、締切ります。）
参加費：兵庫日本語ボランティアネットワーク会員 500円
同 非会員 1,000円

問合せ/申込み先：
長嶋昭親（兵庫日本語ボランティアネットワーク）
FAX：078-752-8415
E-Mail：buadu406@hi-net.zaq.ne.jp
主催：兵庫日本語ボランティアネットワーク、スリーエーネットワーク

④ ICAS（アイカス）25周年記念公開研修会 考えよう！『みんなの日本語中級II』

ワークショップを交えて『みんなの日本語中級II』を理解し、効果的な使い方をみんなで考えてみたいと思ひます。

講師（予定）：関正昭、鶴尾能子、茂木真理（『みんなの日本語中級』執筆協力者）
日時：11月10日（土）13:00～16:30（受付12:30）

講義・ワークショップ 13:00～15:30
交流会 15:30～16:30
会場：仙台国際センター（仙台市青葉区青葉山）
定員：70名（先着順。定員になり次第、締切ります。）
参加費：無料
申込み先：スリーエーネットワーク講座係
TEL：03-5275-2722 FAX：03-5275-2729
E-Mail：kouza@3anet.co.jp
助成：仙台国際交流協会
協力：丸善仙台アエル店
主催：NPO 国際都市仙台を支える市民の会（アイカス）
スリーエーネットワーク
※当日は書籍の販売も行ひます。

Information お知らせ

電子書籍始めました！

紙の書籍でも好評の荒川洋平先生の著書3点を電子書籍でも販売しています。

『もしも…あなたが外国人に「日本語を教える」としたら』
『続・もしも…あなたが外国人に「日本語を教える」としたら』

『もしも…あなたが外国人と「日本語で話す」としたら とりあえず日本語で』

主要な電子書店でご購入いただけます。
当社ホームページでも著者の荒川洋平先生による「デジタル版『もしも…』シリーズを語る」をご覧ください。



スリーエーネットワークという社名は、アジア（Asia）、アフリカ（Africa）、ラテン・アメリカ（Latin America）のいわゆる発展途上国の多くが存在する三つの地域をネットワークでつなぎ、相互理解と友好促進を図ろうという趣旨をシンボライズしています。

2012年7月25日発行
●発行人 小林卓爾
●発行所 （株）スリーエーネットワーク
営業広報部 Ja-Net 編集室
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-4
トラスティ麹町ビル2F
TEL: 03-5275-2722 FAX: 03-5275-2729
E-mail: ja-net@3anet.co.jp
http://www.3anet.co.jp/
●印刷 日本印刷（株）
© 2012 by 3A Corporation Printed in Japan
（禁無断転載）

●当社は2011年11月28日より、上記住所へ移転いたしました。
●『Ja-Net』をご希望の方はお名前・ご住所・ご所属を編集室までお知らせください。無料でお送りいたします。
『Ja-Net』第63号は2012年10月25日発行です。